

大阪府医師政治連盟ニュース

発行所
大阪府医師政治連盟
大阪市天王寺区上本町
2-1-22
大阪府医師会館内
電話(06)6763-7004

すべての人にやさしい医療・介護を

羽生田たかし氏、次期参院選 日医連組織内候補に決定



これまでの功績を評価

日本医師連盟は7月3日夕刻、執行委員会を日医会館で開催。来
年7月に実施される第25回参議院議員通常選挙における日医連の組
織内候補者について協議を行った。横倉義武・日医連委員長が、自
民党からの候補者擁立を提案し、これを了承した。あわせて、自
民党の候補者選定基準に触れ、「比例代表候補者は任期満了日に原則
70歳未満」とあるが、「支持団体が余人をもって代えがたい候補
者」であれば特例を認めていると説明。現職の羽生田たかし氏は任
期満了時点で71歳であると報告し、公募も含め、組織内候補者の決
定に向けて活発な議論を求めた。

更なる活躍 高まる期待

出席した執行委員(馬場)での貢献も高
まると、「羽生田議員のい」などの意見が相次
ぎで、横倉委員長
は、「これまでの功績を評価した。一方、横倉委員長は、複数の候補者擁立
した場合は、引き続き、横倉委員長は、複数の候補者擁立
すべき」「地元(群)は、複数の候補者擁立
すべき」と述べた。

日本医師連盟推薦
自由民主党参議院議員(全国区)

はにゅうだ

羽生田たかし

元日本医師会副会長

すべての人に
やさしい **医療介護** を

に否定的な見解を示す
とともに、組織内候補
として出馬の意思があ
る医師は、現時点で羽
生田氏以外にいないこ
とも紹介。これらを踏
まえ、この日の候補者
決定を求める声があが
り、横倉委員長が羽生
田氏を組織内候補とし
て擁立することを提
案。全会一致により承
認された。また、7月
20日には自民党選挙対
策本部の会議が開か
れ、次期参院選の1次
員活動を振り返り、特



推薦決定を受け、「ガンパローコール」が響いた

に成育基本法と医療基
本法の法案成立への強
い思いを訴えた。横倉
委員長からも「確固た
る法律にしてほしい」
との激励があり、成育
基本法を巡っては政界
再編などで賛同を得る
のに難航したが、よう
やく5月22日、超党派
の国会議員による「成
育医療法等基本法成立
に向けた議員連盟」の
設立総会の開催に至
ったと報告。また、医療
基本法については、
「医療提供者と患者と
の信頼関係」をはじめ
とする法案を作成し、
現在、超党派の国会議
員連盟の立ち上げを準
備している段階と語っ
た。両法案とも、国会
での上程および成立に
向けて尽力していると
述べ、一層の理解と協
力を求めた。

羽生田氏 「国政の場でひた むきに取り組む」

7月24日の執行委員
会の席上、羽生田氏が
あいさつ。組織内候補
述べ、一層の理解と協
力を求めた。

大阪府医師政治連盟
においても、羽生田氏
の再選を全力で支援し
ていく。茂松茂人委員
長は、「羽生田氏の政
策理念である『すべて
の人にやさしい医療・
介護』は、極めてシ
ンフルであり、国民、
そして我々の思いもこ
れに凝縮されている。
我が国の医療を取り巻
く状況が揺らいでいる
今、地域医療に精通す
る羽生田氏が再選を目
指し、出馬する意義は
非常に大きい」とコメ
ント。次期参院選比例
区での「医療団体トッ
プ当選」はもちろんの
こと、前回選挙におけ
る大阪の得票数の大幅
な上積みと掲げ、精力
的に活動を展開したい
と述べた。

医療団体トップ当選が重要

大阪府医師政治連盟も全力で支援



医政活動の重要性を改めて訴える茂松委員長

羽生田たかし氏プロフィール

昭和23年3月、群馬県前橋市生まれ(70歳)。昭
和48年3月に東京医科大学医学部卒業後、同年6
月、群馬大学医学部附属病院眼科学教室に入局。昭
和53年4月に羽生田眼科病院の院長となる。
前橋市医師会理事、群馬県医師会理事、日医常任
理事・副会長を経て平成25年7月の第23回参議院議
員通常選挙の全国比例区において249,818票(自民
党6位)で初当選。平成28年9月には参議院厚生労
働委員長に就任。現在は、参議院財政金融委員会理
事などを務める。

また、連盟員に対し
て、改めて「政治力」
の重要性を強調。医師
会の主張を政策に反映
させるためには「強い
力」が必要とし、「大
阪からその気運を盛り
上げたい」との意向を
示した。そして、若手
連盟員の獲得が求めら
れるとし、一層の協力
を呼びかけた。

大阪府医師政治連盟活動報告 平成30年4月～8月

○自見はなこ・参議院議員との懇談（4月15日）

茂松茂人委員長が出席し、今後の医政活動について意見を交換。

○加藤勝信・厚生労働大臣および松川るい・参議院議員との懇談（5月12日）

大阪府医師会主催による加藤・厚労大臣の講演会後、茂松委員長をはじめ連盟執行部と両氏とで意見交換会を実施。

○自由民主党大阪政経懇談会（6月11日）



大阪選出の自由民主党所属国会議員の懇談会に茂松委員長が出席し、意見を交わした。茂松委員長はあいさつで、医療施策の拡充を求めた。

○第312回府医定例代議員会決議文送付（6月22日開催）

標記決議を安倍晋三・内閣総理大臣ほか201名の国会議員に送付。

○日本医師連盟執行委員会（7月3日）

生野弘道副委員長が出席。

○日本医師連盟常任・執行委員会（7月24日）

常任執行委員会には茂松委員長が出席。その後の執行委員会では、茂松委員長ほか3名が出席。第23回参議院比例代表選挙の日医連推薦候補として羽生田たかし氏の擁立を決定。

○公明党大阪府本部「政策要望懇談会」（9月3日）



標記懇談会が同党で開催され、茂松委員長をはじめ、本連盟役員が参加。公明党大阪府本部所属議員と意見交換を行うとともに、主に医療に関して施策拡充を要望した。

○執行委員会（30年3月30日開催）

◆報告

- (1) 29年度大阪府医師政治連盟事業報告の件
- (2) 29年度会費収納状況報告の件

◆協議

- (1) 28年度大阪府医師政治連盟歳入歳出決算の件
- (2) 30年度大阪府医師政治連盟事業計画の件
- (3) 30年度大阪府医師政治連盟会費賦課徴収の件
- (4) 30年度大阪府医師政治連盟歳入歳出予算の件
- (5) 第102回定例委員会提出議題の件
- (6) その他

○第102回定例委員会（同日開催）

執行委員会に続き開催。正・副議長選出・副委員長、執行委員の委嘱と会計責任者・同職務代行者を選任したほか、会計監督者を選出した。

◆報告

- (1) 29年度大阪府医師政治連盟事業報告の件
- (2) 29年度会費収納状況報告の件

◆議事

- (1) 28年度大阪府医師政治連盟歳入歳出決算に関し承認を求める件
- (2) 30年度大阪府医師政治連盟事業計画に関する件
- (3) 30年度大阪府医師政治連盟会費賦課徴収に関する件
- (4) 30年度大阪府医師政治連盟歳入歳出予算に関する件

俊翔会（しゅんしょうかい）のご案内

羽生田たかし氏の政治活動を支援するための後援会「俊翔会」へのご入会をお願いいたします。

会費：年10,000円（一口）

問い合わせ：俊翔会事務局

東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館319号室

☎03-6550-0319 FAX03-6551-0319

はじめに、去る7月3日の日本医師連盟執行委員会において、次期参議院議員選挙の日医連推薦候補として決定をいただきまして厚く御礼申し上げます。

援が推薦決定というところに結び付きまして、改めて感謝申し上げます。より一層皆様のお役に立てるよう邁進していか

医師会人生の集大成 政策実現に力添えを

参議院議員 羽生田たかし



私が日医連担当副委員長時代に、候補者は「公募」と決められた経緯もあり、公募に向けて準備をして

目には理事、3年目に筆頭理事、そして異例の早さで4年目に厚生労働委員長と重要な役割を担って

いた。これらを通じて、党としても医療・介護行政において医師会の重要性を認識している根拠であります。

ら、それを国政の場に届けることが私の使命でございます。お力添えのほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

重要法案成立に 医師の立場から主張

自見はなこ・参議院議員が近況報告

この度大阪府北部重要法案が審議され、地震、西日本豪雨災害と与党唯一の小児科医により被災された皆様へ、医師として

光客への医療提供体制や、虐待の防止などを、健康増進法改正含め、社会全体で子ども達を健やかに育てていくための成育基本法

医療と介護で
笑顔・子育て・まちづくり



これらの活動につき、日頃からの皆様のごましては、現在配布の支援に感謝しつつ、今も引き続き、医療・福祉を中心に真摯に取り組んでまいります。